

常任委員会の審査

本会議から付託された議案の審査の主な内容は次のとおりです。

総務企画

本委員会に付託された3議案を審査しました。

渋川市民会館を財団法人渋川市公共施設管理公社に指定し、施設の管理を行わせるものです。

音響設備や修繕費などの質疑がありましたが、全会一致で可決されました。

条例の改正

渋川市都市計画税条例の一部改正では税率を100分の0・25とするものです。合併特例法により5年間に経過することから旧渋川区域100分の0・3%、旧伊香保区域同・2%の不均一課税であったことから税率を統合するものです。

質疑 税制改正により生ずる差額は。

答弁 8100万円の減額になります。



公共施設管理公社が管理する渋川市民会館

質疑 都市計画税は目的税である。減額により下水道事業の遅れや総合計画の見直しが心配されるが。

答弁 経費削減に努め対応していきたいと思えます。賛成多数で可決されました。

渋川市民会館条例の一部を改正する条例は、使用料を利用料金に改めるものです。全会一致で可決されました。

市民経済

開会後、直ちに渋川総合病院にリニアックの現地調査を行い、7月の稼働以来順調に推移、診療を行っているとの報告を受けました。付託議案は1件で、子持ふるさと物産館とふれあい館の指定管理者指定について審査を行い、指定する側と受ける側が同一というのはいかなるものかといった質疑もありましたが、全会一致で可決されました。

建設水道

付託された議案については、開会後すぐ休憩し現地調査を実施後、審査を行いました。

公の施設の指定管理者の指定について2議案（渋川市都市公園等とスカイランドパーク遊園地等）については、審査の結果全会一致で可決されました。

質疑 管理費の詳細が不明であるが資料はあるのか。

答弁 詳細資料については後日配布したい。

質疑 冬季の集客のための事業開発と体制は。

答弁 設備投資等に多額の経費が必要になるが、検討したい。

質疑 指定期間が3年間の理由は何かあるのか。

答弁 今後の方針を考えた。

渋川市都市公園条例の一部を改正する条例及び渋川市農業集落排水事業受益者分担金徴収条例の一部を改正する条例の2議案とも全会一致で可決されました。

質疑 使用料と利用料金の違いは何か。

答弁 使用料は地方公共団体の歳入となるべきものである。



上空から見たスカイランドパーク

教育福祉

当委員会では、公の施設の指定管理者の指定など12議案と義務教育費国庫負担制度に関する請願1件が審査されました。

付託議案については、
○ なぜ従前の指定管理者に指定をしたのか。
○ 同一指定管理者の施設間で、黒字分の振り替えが行われているが、いかなるものか。

○ それぞれの施設について「これでよいのか」という疑問もあり、今後検討が必要である。2年ぐらいで見直してできないか。

○ デイサービスセンターの職員の人事異動、処遇はどのようなになっているのかなどの質疑がありました。
慎重審査の結果、12議案すべてが全会一致で可決されました。

請願については、全会一致で採択となり、意見書案を本会議に提出することになりました。

一般質問



森林組合による間伐作業

安心して暮らせるまちづくり

市の所在不明者は

議員 現在の高齢者を含む、所在不明者の実態と今後の対策は。

市民部長

所在不明者は162人です。定期住民実態調査などを実施し、正確な台帳整備に努めています。

温泉施設の安全対策は

議員 8月6日から12日ま

須田 勝 議員

で、赤城の湯ふれあいの家がレジオネラ菌検出で臨時休館となった。検出の経過と今後の対策は。

経済部長

浴槽等の洗浄、清掃作業を行う間、安全確認のため営業を自粛し、今後は衛生管理等の安全対策の徹底を図りたい。

子どもの安全対策は

コンクリートから木材へ

安力川信之 議員

住宅改修に

受領委任払い制度を

議員 介護保険の住宅改修は、全額支払った後、9割が還付されている。これを1割負担だけの支払制度にできないか。

保健福祉部長

住宅改修費は法令で領収証の提出が必要なため、後から9割の支

議員 大阪市で育児放棄が

原因で2児の遺体が発見された。本市の現状と親への指導と事前の予防策は。

保健福祉部長

虐待通報に

は現地確認し、関係機関と対応します。地域や保育士等の見守り、親支援が重要な防止策です。

議員

食の安全視点から、

保育所、幼稚園に通う子どもを持つ親の指導は。

保健福祉部長

親子料理教室を開催し、食の大切さと体に関心を持てるよう指導

しています。

議員 児童、生徒に対する食の指導や保護者に対する食の指導は。

教育部長

各学校の食に關する指導計画に基づき、関係機関とも連携を図り、食育の一層の充実に努めたい。

議員

保護者と子どものふれあう観点から週に一度、

弁当の日の考えは。

教育長

渋川市の児童生徒の食に関する実態や課題、保護者の状況を十分検討し、総合的に判断していきたい。

ワクチン接種については、

実施の方向で準備を進めます。その他の任意の予防接種に対しても、受けやすい体制づくりについて検討していきます。

議員 学校・家庭の連携

学校・家庭でしっかりと連携して、食育として子供が作る「弁当の日」の実践の考えは。

教育長

渋川市の児童生徒の発達段階や食に関する実態・課題、保護者の状況を踏まえ、「弁当の日」の趣旨

や内容を十分検討し、総合的に判断していきたい。

温暖化対策で

森林資源の活用を

議員

森林資源活用は環境を守ることにつながる。本市としての森林資源活用の考えは。

経済部長

利用可能な間伐材も山林に放置されている状況にあり、公共事業での利用促進を図るとともに、県産材センターの稼働により柱材等として有効利用を図りたい。



渋川保健センターで行われた親子料理教室